

大曲支援学校せんぼく校生徒との里山交流活動

令和4年10月14日、遊々の森協定を締結している仙北市角館にある「外ノ山遊々の森」において、大曲支援学校せんぼく校の生徒9名を対象に、里山交流活動（森林環境教育）が実施されました。

当日は、好天に恵まれて里山交流の絶好の日となり、森林管理署からは3名の職員が「森のふしぎ学習」として森林教室を実施しました。

森林教室では、クイズ形式による植物の増え方を学び、生徒たちが実際に折り紙で種子に見立てた種を作って種の飛び方を学んだりしました。

森林教室後、生徒たちはアート作品を作るのに必要な材料を集めるため、どんぐりや紅葉した色とりどりの葉っぱを拾うなど森林の中を散策して、集めた材料でアート作品を作りました。

散策後は、広場に集まって仙北市教育委員会による紙芝居を見て楽しみ、生徒たちは里山で自然と交流した楽しい一日の活動となりました。



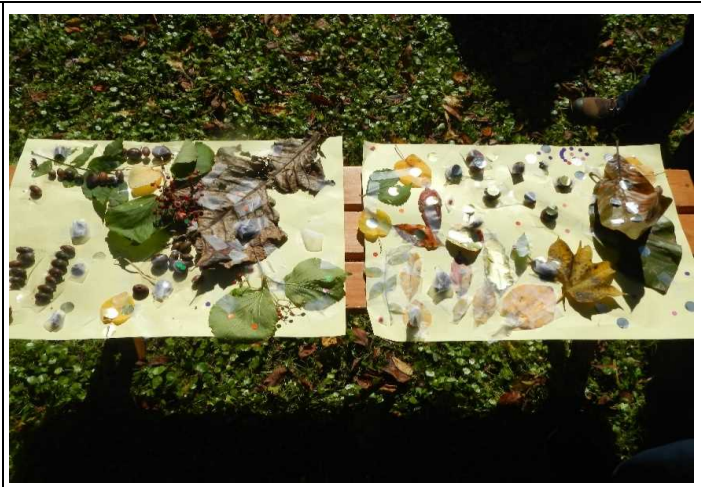
支援学校せんぼく校の児童とご対面



どんぐり拾いで森林散策



森で拾ったどんぐりなどでアート作品づくり



生徒のみなさんによる力作！